

# 臨床腫瘍多職種研修会アンケート

開催日時：令和4年1月13日（土）18時～19時

## ◆職種について

回答人数 26人

医師(4人)、薬剤師(3人)、看護師(12人)、学生(1人)、  
管理栄養士(2人)、事務(2人)、未記入(2人)

## ◆研修会の評価について

	全く良くな かった	あまり良 くなかった	普通	良かった	非常に良かった
研修会の日時や会場は、良かったですか。	1		7	9	9
	全く添っ ていない	あまり添っ ていなかった	普通	添っていた	非常に添っていた
この研修会の内容は、あなたのニーズ・期待に添っていましたか。			5	10	11
	全く理解 できなかった	あまり理解 できなかった	普通	理解できた	非常に理解できた
この研修会のねらい、内容について理解できましたか。			5	13	8
	全く役に 立たない	あまり役に 立たない	普通	役に立つ	非常に役に立つ
この研修会で学んだことは、日頃の業務の中で役に立ちますか。			5	10	11

## ◆研修会を受講されてのご意見・ご感想をお聞かせください。

APCとしての研究結果を知ることができ、APCの意義が分かった。

日本におけるACPをどう展開していくか、日本の文化的背景を考えると欧米とは違った様々な問題が出てくるのではと思った。  
まずは標準化？制度を立ち上げ、取り組んでいくことが必要と感じた。

ACPのエビデンスや効果など最新の内容を、有名な先生から直接講義を受けられて大変良かったです。  
臨床に応用できるようにACPの理解を深めていきたいです。

データや専門的な内容が盛り込まれた資料があり良かった。  
ACPについて理解が深まった。

治療に対する意思決定の話を経験していない人たちと話す時、それは専門家（医療者）の職務放棄・責任転嫁だと言われた。  
納得してもらえない説明ができなかった。いまだに解決できていない。

ACP、アジア・日本の文化について改めて深く考えました。

まだ学生で、実臨床で特に患者さんのニーズを考えたこともありませんでしたが、想像以上に多角的に評価をしていくのだと  
学ぶことができました。

ACPに取り組む上での注意点など具体的に理解することができました。

患者さん、ご家族に接する時の参考になる内容でした。  
家族、自分が患者になった場合のイメージも持つことができて良かったです。

家族も大切だが、本人の意思決定を上手にうながすことがよく分かった。

概要などはよくわかった。  
ACPの実際の事例が更に聞きたかった。

患者さんへのACPは病棟でよく行われているが、家族のコミュニケーションや患者の心の準備、医療者がどう話し合っていくかなど  
勉強不足なところが多かったため、この研修をきっかけに学びたいと思った。

高齢がん患者の意思決定支援について、概要からACP・緩和ケアに至るまで定義やエビデンスを提示いただき勉強になりました。  
認知バイアスのスライドがありましたが、改めて留意したいと思いました。またこういった機会があれば参加したいです。

**◆あなたが研修会を開催される立場となった場合、今回の研修会で改善をしたら良い  
と考えられる点がありましたら、お聞かせください。**

オンラインだからお忙しい森先生の研修を受けられたというメリットがありますが、音声を改善して頂けたらと思います。

受講はwebが良いように思う。

オンライン、ハイブリット形式が良いと思います。

先生の声が聞き取りにくい時があったのが残念でした。

音声が聞き取りにくかったので、その点は改善できれば良いかと思いました。（オンラインの講義のため仕方ないと思いますが…）

対面が聞き取りやすいと感じました。